

目次

1	【絵画・以降】の時代に構想する絵画教育—その理論的前提とカリキュラムモデル— 研究プロジェクトの枠組み 永守 基樹 (和歌山大学)	4
2	【絵画・以降】に絵画教育を構想すること—絵画教育の再生へ 永守 基樹 (和歌山大学)	6
3	題材開発 1「オルタナティブ・ドローイング」 永守 基樹 (和歌山大学)	11
◆3-1	題材 ねんどの島にめいろをつくって—粘土の板にいろいろな線をかこう— 笠原 彩 (和歌山大学教育学部附属小学校)	12
◆3-2	題材 生命の曲線を表現しよう—種子の落下曲線をつくり、伸びゆく植物の曲 線を描く— 西原 有香莉 (和歌山大学・美術教育ゼミ)	14
◆3-3	題材 芒・蒲を描く—身体感覚を研ぎ澄ませ生き生きとした線を生む— 西井 恵美子 (和歌山市立松江小学校)	18
◆3-4	題材 草花で仮名文字ドローイング—いろイロ「い・ろ・は」を つくってみよう— 笠原 彩 (和歌山大学教育学部附属小学校)	22
◆3-5	題材 鎖でドローイング—行為から生まれる線— 東端 亜紀 (和歌山市立四箇郷小学校)	26
◆3-6	題材 毛糸でドローイング—毛糸の線のものがたり— 笠原 彩 (和歌山大学教育学部附属小学校)	28
◆3-7	題材 線の標本—オブジェとしての線を収集し、線の標本からイメージを広げ よう— 増田優子 (紀の川市立上名手小学校)	32
◆3-8	題材 線のタイラー—線のいろいろな魅力と線の可能性を探ろう— 西井 恵美子 (和歌山市立松江小学校)	36
◆3-9	題材 線を【ならべて-みる】こと—ポスト題材としての鑑賞 / 批評プログラム 試案 北野 諒 (京都造形芸術大学 アート・コミュニケーション研究センター 研究員)	40

◆3-10 実践紹介	線のタイルで鑑賞あそび 西井恵美子（和歌山市立松江小学校）	44
4 題材開発2「絵画の歴史様式をめぐる題材シークエンス」	湯川雅紀（和歌山県立神島高等学校、田辺高等学校、南部高等学校）	45
◆4-1 題材	ポップアートとシュルレアリスムー20世紀絵画の方法を理解するための 多面的学習ー 湯川雅紀（和歌山県立神島高等学校、田辺高等学校、南部高等学校）	46
◆4-2 題材	尾形光琳とレンブラント身体的鑑賞による絵画様式の知的理解を目的と した実践ー尾形光琳の表現形式を理解する実践ーレンブラント・ファ ン・レインの表現形式を理解する実践ー 保富 仁之（和歌山県立田辺高等学校）	50
◆4-3 題材	印象派の筆触（タッチ）ーゴッホ/モネ/セザンヌから学ぶ表現方法ー 保富 仁之（和歌山県立田辺高等学校） 笠原 彩（和歌山大学教育学部附属小学校） 松下 裕美（阪南市立飯の峯中学校）	54
◆4-4 題材	「微笑み」をください♥ーレオナルドに挑戦！モナ・リザの「微笑み」 を描こうー 保富 仁之（和歌山県立田辺高等学校）	58
◆4-5 題材	狩野派絵画と子どもの表現 笠原 彩（和歌山大学教育学部附属小学校）	60
5 会員一覧	62
6 編集後記	63

